

補助単	補助単	交付対象事業の名称	担当課	①目的・効果	②交付金を充当する経費内容	③事業実績	④事業効果・検証結果	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	町民向け支援	経済対策との関係	総事業費	交付金充当額	その他国・道補助	その他財源	一般財源
1	単	庁舎委員会室用音響機器整備事業	議会事務局	町議会委員会室において大声による飛沫防止対策も兼ね新型コロナウイルス感染症対策として、音響設備を導入するもの	町議会委員会室におけるポータブルワイヤレスアンブ機器一式の導入	ポータブルワイヤレスアンブ機器一式 871,640円 (ポータブルワイヤレスアンブ、ハンド型デジタルワイヤレスマイク、ダイナミックマイクほか)	会議開催時にワイヤレスマイクとアンブを使うことにより、大声による飛沫防止に効果があった。町議会委員会室における会議での新型コロナウイルス感染症は確認されていないため、感染症対策に効果的であった。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-I-3. 感染防止策の徹底	871,640	870,000			1,640
2	単	公共施設等感染症対策事業	総務課	新型コロナウイルス感染症対策として、町内各種公共施設において、感染拡大防止のために必要な対策、施設整備、施設・設備改修を講じるもの	施設用感染対策消耗品、施設用感染対策備品	【消耗品】 997,232円 抗原検査キット 消毒用エタノール パソコン用バック HDMIケーブル ゴム手袋 ペーパータオル サクシオンタック ICT機器消耗品  【備品】 849,167円 非接触型体温検知器 2台 紙折り機 1台 ノートパソコン 1台 移動型プロジェクター 1台 液晶ディスプレイ 5台 iPad 1台 シンククライアント端末 2台	町内公共施設等に感染防止のための各種消耗品・備品を整備することで、利用者・職員の感染防止対策が図られ、感染防止に大きく繋がった。 また、今後に必要な物品を備蓄できたこと、これからの感染拡大を防止する上で効果的であった。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-I-3. 感染防止策の徹底	1,846,399	1,800,000			46,399
3	単	キャッシュレス決済導入事業	町民課	コロナ禍における感染予防対策とコロナ感染症発生以降、急速に進む行政のオンライン化に対応するため、公金のキャッシュレス決済導入を図るもの	役場庁舎キャッシュレス決済機器整備・設定委託	機器整備・設定委託料 4,282,542円	手数料等支払い時の来庁者との接触が軽減されたことにより、感染防止の効果はあったと考えられる。 また、支払方法の選択肢が増えたため、来庁者の利便性は向上した。 あわせて導入した自動釣銭機により会計時の職員の負担は軽減された。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界につながる「デジタル田園都市国家構想」	4,282,542	4,000,000			282,542
4	単	鹿追町高齢者等タクシー利用助成事業	企画課	新型コロナウイルス感染拡大に伴って外出機会が減少している高齢者等の活動機会の増大、冷え込んだ地域経済の活性化、通院控えによる健康状態の悪化の抑制、さらには利用者が減少しているタクシー事業者への支援のため実施するもの	70歳以上の高齢者等へのタクシー利用券の助成	利用者数 275名 利用枚数 500円×11,114円=5,557,000円	広く町民の感染対策及び町民の生活支援を図るうえで、275名の利用があったことから高齢者への支援として効果的であったと考える。 また、コロナ禍において利用者が激減したタクシー事業者への支援としても5,557,000円の利用があったことから効果的であった。	タクシー券実利用者 250名	275名	●	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	5,557,000	5,500,000			57,000
5	単	高齢者施設等の利用における検査費用助成事業	保健福祉課	新型コロナウイルスの流行下において、町内の介護保険施設の利用者が、行政検査によらず、任意で検査を受検するために必要な経費の一部を助成するもの	鹿追町内の介護保険施設利用者の入所に際してPCR検査・抗原検査に要した費用の8/10を助成	17名×18,220円=309,740円	入所やサービス利用の際に検査を行うことにより、施設内での感染拡大防止に努めることができた。 17名分の利用があったことから、ある程度の需要があり効果的であったと考える。	制度利用者 10名	17名	●	③-I-3. 感染防止策の徹底	309,740	300,000			9,740
6	単	町立病院Wi-Fi環境整備事業	国保病院	コロナ禍において入院患者の家族のオンラインでの面会機会を確保するとともに、来院者を減少させることで、感染症対策を図るもの	鹿追町国民健康保険病院におけるWi-Fi環境整備	Wi-Fi環境整備 589,000円	今まで外来患者や入院患者が自由に使えるWi-Fiが無かったが、整備したことで利便性が高くなった。 また、リモート面会の際に、入院患者は病室から看護師詰所まで行く必要があったが、現在は病室内にいながらリモート面会ができるようになり、患者の負担軽減にもつながった。	Wi-Fi接続可能病床率 100%	100%		③-I-3. 感染防止策の徹底	500,000	500,000			-
7	単	スズメバチ駆除用防護服整備事業	町民課	従来、共同で使用していたスズメバチ駆除用防護服について、コロナ感染症対策のため、共同での利用を行わず、職員ごとに使用できるように整備するもの	スズメバチ駆除用防護服の購入	スズメバチ駆除用防護服 129,283円×2ヶ=258,566円	令和4年度は30件のハチの巣を駆除、二人体制で駆除しており、コロナ感染症対策として共同での利用を行わなかったことにより職員の感染予防もでき、住民の駆除要望にも対応できた。	担当係職員数におけるスズメバチ防護服の割合 100%	100%		③-I-3. 感染防止策の徹底	258,566	200,000			58,566
8	単	肉用交雑種哺育振興助成事業	農業振興課	コロナ禍において需要が低迷している本町ブランド「とから鹿追牛」の振興と普及を図るために、専門的に肥育を行う事業者に対して補助金を交付するもの	肉用交雑種哺育振興助成事業助成金	1件 4,000,000円	コロナ禍において需要が低迷している本町ブランド「とから鹿追牛」の振興と普及を図るために効果的な事業であったと考える。	支援件数 1件	1件		③-I-4. 事業者への支援	4,000,000	4,000,000			-
9	単	農畜産物消費拡大事業	農業振興課	基幹産業が農業である本町において、コロナ禍で需要が低迷している農畜産物の消費拡大のために、消費者に対する購入の助成事業や関係団体が実施する消費拡大事業のために補助金を交付するもの	鹿追町農畜産物需要拡大推進協議会が実施する農畜産物消費拡大事業に対して補助	鹿追町農畜産物需要拡大セール 令和5年1月30日～3月31日	基幹産業が農業である本町において、コロナ禍で需要が低迷している農畜産物の消費拡大のために効果的な事業であったと考える。	農畜産物消費拡大事業の実施 1件	1件	●	③-I-4. 事業者への支援	2,000,000	2,000,000			-
10	単	観光需要回復支援事業	商工観光課	夏の本格的な行楽シーズン到来を前に、コロナ禍において低迷している町内飲食店等を中心とした経済対策を講じ、観光客等の動きを活発化させることで、全町的な観光振興につなげることを目的として「町内で食べよう！飲食店応援事業2022・Summer」を実施するもの	一人あたり1,000円以上の飲食代金の支払いに対して500円を割り引き ※鹿追町観光協会への補助	26事業者 7,961,500円 期間:令和4年5月28日～6月26日 利用枚数:15,923枚	観光シーズン到来前にもかかわらず、町外利用者が約56%と半数以上を占め、観光需要回復に効果的な事業であったと考える。	R4年度観光入込客数 660,300人	658,500人	●	③-I-4. 事業者への支援	7,897,933	7,800,000			97,933
11	単	消防団用防寒衣更新事業	消防署	コロナ禍において、感染症発生時等における消防団の冬季間・屋外での活動に備え、感染予防や寒冷活動時の効果が期待できるほか共用による感染防止を図るため、消防活動用防寒衣購入を行う。	消防活動用防寒衣の購入	防寒衣 59着=1,204,500円	防寒衣の更新により感染症対策及び冬季間の屋外活動をより安全に行えるようになった。	消防団員数における消防活動用防寒服の割合 100%	100%		③-I-3. 感染防止策の徹底	1,204,500	1,200,000			4,500
12	単	GIGAスクール運営支援センター事業	学校教育課	コロナ禍で加速するGIGAスクール構想の推進のため、町内公立学校の教職員向けのサポートデスクを整備するもの	GIGAスクール構想サポートデスク委託業務(端末の設定、アカウントの更新、年度更新作業)	サポートデスク委託業務(端末の設定、アカウントの更新、年度更新作業) 880,000円	GIGAスクール構想におけるサポートデスクを設置することにより、専門性の高い作業を外注することで安全かつ安定性のあるICT機器及びネットワークの運用を行うことができた。	サポートデスク使用可能学校数 7校	7校		③-Ⅲ-1. 科学技術立国の実現	800,000	800,000			-
14	単	オンライン公設塾運営経費外事業	学校教育課	コロナ禍及び地方部における教育機会の保障及び教育環境の整備のために公共施設の一部改修等を行い、オンライン公設塾の開設を行うもの また、教育環境の整備等のために、鹿追町高校協会の実施する事業に対して補助金を交付するもの	公設塾講師委託料、鹿追高校協会補助金	公設塾講師委託0者 鹿追高校協会補助金(公設塾運営経費、講師謝礼、英語遠読アプリ)	全国的にも珍しいオンラインでの公設塾は学習機会の保障とともに、個人指導による学習理解度の向上など二次的な効果も高く、生徒が安心して質の高い教育を確保できたことの効果は非常に高い。	オンライン公設塾利用者数 25名	59名		③-Ⅲ-1. 科学技術立国の実現	3,854,240	3,800,000			54,240
15	単	神田日勝記念美術館ホームページ更新事業	社会教育課	コロナ禍において低迷した観光客の入込数の回復を図るため、本町の観光資源の1つでもある公立美術館のホームページを更新し、誘客促進を図るもの	神田日勝記念美術館ホームページ開設委託料	神田日勝記念美術館ホームページ開設	美術館ホームページのリニューアルによって、スマートフォンからのアクセスに対応したウェブデザインの刷新、インバウンド需要を見込んだ多言語化、ウェブアクセシビリティへの対応、各種申請書の取得や馬の絵作品展への応募のデジタル化を行ったことにより、利用者の利便性の向上を図ることが出来た。 加えて、休館日情報やイベント情報、各種SNSへのアクセスが視覚的にわかりやすくなったことにより、利用者が求める情報の効率的な発信が出来るようになった。	神田日勝記念美術館年間入館者数 10,000名	9,960名		③-I-4. 事業者への支援	1,793,000	1,750,000			43,000
16	補	保育対策総合支援事業費補助金	子育て支援課	職員及び園児が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な消耗品・備品の購入を行うもの 備品(おひるねベツ):午睡時における園児同士の接触及びコロナ感染対策リスクを防止でき、更に布団では十分に行うことができない消毒及び保管を確実に行うことができるため (新型コロナウイルス感染症対策支援事業)	認定こども園しかおい、鹿追地域保育所における感染対策経費	地域保育所感染対策消耗品 793,089円 認定こども園感染対策消耗品 500,726円 地域保育所お昼寝用ベツ 22台・お昼寝用ベツ収納台車 3台 385,000円	感染症対策用の消耗品購入により、消毒等の感染症対策が徹底され、継続的な保育を行うことができた。 また、お昼寝用ベツを導入することで午睡時における園児同士の接触による感染リスクが低減され、使用後の消毒及び保管を安全確実に行うことができた。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-I-3. 感染防止策の徹底	1,678,815	828,000	850,000		815
17	単	保育対策総合支援事業費補助金	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、また、コロナ禍において業務が多忙になっている保育士の負担軽減に努めるために、保育業務の一部(登降園管理)をICT化するもの (保育所等におけるICT化推進等事業)	認定こども園しかおいへの登降園管理システムの導入	認定こども園しかおいへの登降園管理システムの導入 2,963,730円	登降園時における接触の機会を極力減らし、新型コロナウイルス感染症対策業務が多忙となっている保育士の負担軽減及び利用者の利便性の向上と安全の確保に貢献することができた。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-I-3. 感染防止策の徹底	2,963,730	400,000	500,000		2,063,730

補助単独	交付対象事業の名称	担当課	①目的・効果	②交付金を充当する経費内容	③事業実績	④事業効果・検証結果	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	町民向け支援	経済対策との関係	総事業費	交付金充当額	その他国・道補助	その他財源	一般財源
18	子ども・子育て支援交付金	子育て支援課	学童保育所において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な対策を講じるものに係る経費（放課後児童支援事業）	学童保育所における感染症対策消耗品の購入	消耗品 499,994円 消毒用アマノール、ペーパータオル、漂白剤外 消毒用図書、シグソーパズル外 教材用	消毒を徹底することにより、感染予防対策に効果があった。また一人一人が離れて、静かに本を読んだり、パズル等密にならない遊びをすることで安心して感染予防をすることが出来た。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-I-3. 感染防止策の徹底	499,994	167,000	166,000		166,994
18	子ども・子育て支援交付金	子育て支援課 保健福祉課	子育て支援施設及び事業において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な対策を講じるものに係る経費（養育支援事業、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業、ファミリーサポートセンター事業、利用者支援事業、乳幼児全戸訪問事業）	鹿追町子育て支援センター、鹿追町発達支援センター、鹿追町トリムセンターにおける感染症対策消耗品の購入	消耗品（養育支援事業）300,000円 消毒用アマノール外（地域子育て支援拠点事業）300,000円 消毒用アマノール・手指消毒外（利用者支援事業）296,565円 カラーペーパー外（乳幼児全戸訪問事業）300,840円 ペーパータオル外	消毒を徹底し、衛生面に配慮し感染対策を図ることで感染予防に効果があった。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-I-3. 感染防止策の徹底	1,497,502	499,000	499,000		499,502
19	廃屋解体移住促進事業	町民課	コロナ禍において地方回帰など人の動きが活発になる中で、移住定住施策の一環として、町内の廃屋解体に対して助成をし、町内空地への住宅建設を促すもの	鹿追町内の家屋所有者に対し、解体に係る経費で1㎡あたり11,500円（基礎あり）または10,000円（基礎なし）以内で算出された額の2分の1とし、500,000円を限度に助成	11件 4,775,940円	コロナ禍において地方回帰の人の動きが活発になったことと町内の廃屋解体に対して助成を行ったことにより、住宅建設促進に繋がった。	助成制度利用件数 12件	11件	●	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	4,775,940	4,000,000			775,940
21	社会福祉協議会活動補助事業	保健福祉課	コロナ禍において介護職場における業務が多忙を極める中、安定した人材の確保と養成を行っていく必要性が高まっている。介護技術の基礎的な資格である研修を受講できる機会をつくり、本町における介護人材の確保につなげていくもの	介護職員初任者研修事業の開催に係る経費の補助 ※鹿追町社会福祉協議会へ補助	修了者13名	介護職の需要が高まっている中、研修を受講できる機会を作った結果13名の方が受講し、本町における介護人材の確保に繋がった。	研修会受講者数 10名	13名		③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	1,323,000	1,300,000			23,000
22	観光パンフレット整備事業	商工観光課	コロナ禍において町の基幹産業である観光産業が大きな打撃を受ける中、観光協会が観光パンフレットを制作する事業に対して助成を行うもの	しかおい観光ハンドブック、しかおい観光案内マップ、鹿追町観光ポスターの制作 ※鹿追町観光協会へ補助	しかおい観光ハンドブック 20,000冊 700,220円 しかおい観光案内マップ 8,000冊 493,020円 鹿追町観光ポスター制作 400枚 966,812円	鹿追町の観光情報をまとめた観光ハンドブック等を制作することにより、鹿追町を知ってもらえうきうきづくりになった。 令和4年度の観光入込客数は前年度比111.6%と増加し観光客増に効果的だったと考える。	R4年度観光入込客数 660,300人	658,500人		③-I-4. 事業者への支援	2,160,052	700,000			1,460,052
23	観光需要回復支援事業（アウトドアDX事業）	商工観光課	新型コロナウイルス感染症の影響による観光事業者への着しい落ち込みの回復を図るため、町内観光事業者向けの支援事業を実施する観光協会に対して補助金を交付するもの	しかおい割アウトドアDX事業 ・道民が対象アウトドア商品を購入した場合 2,000円～3,999円:1,000円引 4,000円～5,999円:2,000円引 6,000円～9,999円:3,000円引 10,000円以上:5,000円引 ・鹿追町民が利用した場合には、道民割引後の販売価格から500円（町民基本額）を控除し、最大2,000円割引 ※鹿追町観光協会へ補助	6事業者 1,535件 2,387,000円 期間：令和5年1月～3月 1,000円×1,284件 2,000円×38件 3,000円×15件 4,000円×8件 5,000円×190件	町内でのアウトドア体験商品を気軽に利用できるようになり、観光客増に一定の効果があった。	R4年度観光入込客数 660,300人	658,500人	●	③-I-4. 事業者への支援	2,402,972	2,000,000			402,972
24	観光需要回復支援事業（「観光」×「交通」×「環境」連携公共交通活用事業）	商工観光課	コロナ禍において大きな打撃を受けている路線バスの活用推進を図るとともに、ゼロカーボンシティ宣言を行っている鹿追町における環境負荷軽減を踏まえつつ、コロナ禍で激減した観光客増加を目指すもの	拓殖バス・然別湖線を利用し、然別湖畔で下車した利用者に対し、然別湖畔で利用可能なクーポン券（大人3,000円、小人1,500円）を配布する。	期間：令和5年1月28日～3月12日 クーポン券500円×6,464枚＝3,232,000円	然別湖で利用可能なクーポンを配布することにより通常よりもバス利用が増え、湖畔への誘客につながった。また、自家用車の利用が減ることによりCO2削減ができた。	R4年度観光入込客数 660,300人	658,500人	●	③-I-4. 事業者への支援	3,234,783	3,000,000			234,783
25	観光需要回復支援事業（町内で食べよう！飲食店等応援事業 2022・Winter事業）	商工観光課	コロナ禍において減少している家族・友人及び観光客などの町内飲食店等で外食する機会を創出し、これによりコロナ禍において大きな打撃を受けている町内飲食店等における消費を喚起・下支えするもの	一人あたり1,000円以上の飲食代金の支払いに対して500円を割引 ※鹿追町観光協会への補助	26事業者 7,091,500円 期間：令和4年11月1日～11月30日 利用枚数：14,183枚	町内外から多くの人が訪れクーポンを利用し、地域経済への支援に一定の効果があった。	R4年度観光入込客数 660,300人	658,500人	●	③-I-4. 事業者への支援	7,245,368	7,000,000			245,368
26	文化芸術振興費補助金	社会教育課	鹿追町民ホールにおいて、新型コロナウイルス感染症対策及び各種感染対策のガイドラインに沿ってより一層の安心安全な運営を行うため、配信等に必要な機材の環境整備を図るもの（文化施設の活動継続・発展等支援事業）	鹿追町民ホールにおける配信環境整備に係る経費	デジタルアンプ 82,500円×1ヶ＝82,500円 マイク 15,400円×2ヶ＝30,800円 スピーカー 17,160円×2ヶ＝34,320円 スピーカースタンド 14,850円×2ヶ＝29,700円 スピーカーコード 6,600円×2ヶ＝13,200円	動画配信等に必要な機材を整備したことにより、密集・密接を避けながら、各種事業を実施する事が可能となった事から有効な事業であった。	当該施設を起因とするクラスター発生件数 0件	0件		③-I-3. 感染防止策の徹底	190,520	95,000	95,000		520
27	文化芸術振興費補助金	社会教育課	神田日勝記念美術館において、新型コロナウイルス感染症対策及び各種感染対策のガイドラインに沿ってより一層の安心安全な運営を行うため、手指の接触機会を減らすためキャッシュレス決済を導入するもの（文化施設の活動継続・発展等支援事業）	神田日勝記念美術館におけるキャッシュレス決済導入	決済端末機 95,700円×1ヶ＝95,700円 POSレジ本体一式 738,364円×1ヶ＝738,364円 プリンター 79,750円×1ヶ＝79,750円 初期設置費用 630,300円×1ヶ＝630,300円 ランニング費用 25,850円×6ヶ月＝155,100円	非接触型決済システムの導入により、紙幣・硬貨のやり取りなど、利用者との手指の接触機会を減らすことができ、新型コロナウイルスの感染予防対策を強化できた。 また、利用者の決済方法の選択肢が増えたことによる、利便性向上も図ることが出来た。	神田日勝記念美術館年間入館者数 10,000名	9,960名		③-I-3. 感染防止策の徹底	1,457,082	581,000	675,000		201,082
28	マイナンバーカード普及促進事業	総務課	行政手続きのオンライン化等、デジタル社会の基盤となり得るマイナンバーカードの普及促進を図るとともに、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている町民生活及び地域経済への支援を行うもの	本町に住居登録している方で、マイナンバーカードの新規交付申請を自らスマートフォン等により行い、対象期間内に役場窓口でカードを受け取った方に対して商品券1,500円を配布する。	商品券 1,500円×415人＝622,500円	マイナンバーカードの新規交付者・新規交付申請者に対して商品券の配布を行うことで、マイナンバーカードの普及促進と町民生活及び地域経済への支援に一定の効果があった。	マイナンバーカード交付率100%	69.1%	●	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	4,054,414	1,500,000	2,372,000		182,414
29	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	各学校において、感染症対策、コロナ禍における学びの保証に係る事業を実施するもの（学校等における感染症対策等支援事業）	学校における感染症対策に係る経費（消耗品、通信運搬費、雑務費、借損料、備品費）	鹿追小学校 879,215円 瓜幕小学校 897,409円 通明小学校 894,168円 上幌内小学校 898,988円 笹川小学校 881,010円 鹿追中学校 892,625円 瓜幕中学校 890,044円	学校管理職の判断により、柔軟で迅速に対応できる制度の下、学びを止めない方策を講じることができ、持続的な教育活動を行うことができた。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-I-3. 感染防止策の徹底	6,233,459	3,116,000	3,116,000		1,459
30	鹿追町暮らし応援事業補助金	商工観光課	コロナ禍において原油・エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対してプレミアム商品券を発行することで、景気が低迷している地域経済の消費の下支えを図るとともに、町民の生活を支援するもの	商工共栄会発行の商品券の割増分（40%）を町で補助（うち10%北海道補助6,200千円充当） 10,000円購入につき割増4,000円 ※鹿追町商工会へ補助	購入世帯1,611世帯 （うち町外者 133世帯） 販売セット数 6,183セット （うち町外者241セット） 換金枚数 500円×172,735枚（99.77%）	物価高騰により、家計に大きな影響を受ける中で、商品券を発行する事で町民の生活支援とともに、町内経済の景気回復が図られた。原油高騰の影響により、燃料への活用が増え、町外者への販売実施により、新たな消費者層の開拓と消費活動が促進された。	換金商品券 6,150セット	6,183セット	●	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	25,276,058	19,000,000	6,169,107		106,951
32	公共施設Wi-Fi整備事業	総務課	公共施設におけるインターネット環境を整備することで、コロナ禍においてのオンラインによるワーク、学習、事業実施の環境整備を図るとともに、防災指定避難所のオンライン化を図ることで防災に強いまちづくりに資するもの	公共施設におけるWi-Fi環境整備	鹿追町総合スポーツセンター 鹿追町ワーキングセンター ウリックホール	公共施設においてWi-Fi環境を整備することで、インターネットの使用はもちろん、コロナ禍におけるオンライン会議などにも対応できるようになり、施設を利用する町民の利便性が向上した。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-I-3. 感染防止策の徹底	2,226,829	2,000,000			226,829
33	自治体専用チャットツール導入事業	総務課	自治体専用チャットツールを導入することで、業務のICT化の推進を一層図るとともに、コロナ禍におけるBCP対応を図るもの	自治体専用チャットツールLoGoチャットの導入	LoGoチャット 260アカウント導入	LoGoチャットの導入により、情報共有や意思決定の迅速化、業務効率化が図られたとともに、モバイルアプリで運用できることによりコロナ禍での連絡手段としても活用できた。	当該整備箇所を起因としたクラスターの発生件数 0件	0件		③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	6,417,840	6,000,000			417,840
35	高齢者世帯等生活支援金支給事業	保健福祉課	コロナ禍における原油価格や物価の高騰の影響が特に大きいと想定される低所得者の高齢者及び障がい者世帯に対し、生活支援金を給付する。	令和4年6月1日時点で鹿追町に住所を有し、同一世帯に属する者全員が令和4年度住民税均等割非課税であり、(a)65歳以上の属する世帯、(b)身体障害者手帳(1級又は2級)所持者の属する世帯、(c)療育手帳(A判定)所持者の属する世帯、(d)精神障害者保健福祉手帳(1級または2級)所持者の属する世帯に対して、12,000円を支給する。	支給額12,000円×301世帯＝3,612,000円	コロナ禍における原油価格や物価高騰の影響を受ける低所得の高齢者の属する世帯及び障害者手帳を有する障がい者の属する301世帯の影響を、緩和することができた。	生活支援金給付世帯 347世帯	301世帯	●	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	3,618,369	1,800,000	1,806,000		12,369
36	消防団用活動服更新事業	消防署	コロナ禍において、感染症発生時等における消防団の活動に備え、既存の活動服は損傷も激しいことから、感染リスクの高い区域内での隊員の持続的な活動を確保するため、消防活動服の購入を行う。	鹿追消防団活動服の購入	活動服50着＝1,430,000円	活動服の更新により感染症対策及び消防団活動の安全性が向上した。	消防団員数における消防活動服の割合 100%	100%		③-I-3. 感染防止策の徹底	1,430,000	1,400,000			30,000

No.	補助単独	交付対象事業の名称	担当課	①目的・効果	②交付金を充当する経費内容	③事業実績	④事業効果・検証結果	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	町民向け支援	経済対策との関係	総事業費	交付金充当額	その他国・道補助	その他財源	一般財源
37	補	農業用資材等価格高騰対応助成事業	農業振興課	新型コロナウイルス感染の拡大や長期化に伴う需要の減少や資材・原油の高騰、供給の制約等で地域経済の影響が非常に危惧される中、営農に欠かせない資材等に対して助成をし、地域経済、地域産業の安定を図るもの	鹿追町の認定農業者、販売農家に対し法人200,000円、個人100,000円、肥料の使用量に応じて助成を行うもの	個人169戸 16,900,000円 法人41戸 8,200,000円 肥料数量 168戸 7,620t 23,812,500円	営農に欠かせない資材等に対して助成をすることで、地域経済、地域産業の安定が図られた。	助成金支給農家 220件	210件	●	④-I. 原油価格高騰対策	48,912,500	45,662,000			3,250,500
38	補	鹿追町内事業者等事業継続緊急支援事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染の拡大や長期化に伴う需要の減少や資材・原油の高騰により、地域経済において大きな影響を受けていることから、町内中小・小規模（法人）及び個人事業者に対して事業継続の支援を行い、地域経済・地域産業の安定を図ることを目的とする。	鹿追町内の中小・小規模（法人）及び個人事業者に対し、中小・小規模（法人）事業者は100,000円、個人事業者は50,000円の助成を行うもの ※鹿追町商工会へ事務委託	個人66件 3,300,000円 法人74件 7,400,000円 委託料 500,000円	コロナ禍で地域経済において大きな影響を受けている町内事業者へ支援事業実施チラシを送付し、申請書類の簡素化を図り、迅速な支援を行った。経営への影響を鑑み、法人、個人により支援額を変え、より多くの町内事業者へ支援金を給付することができた。事業者事業継続の支援と安定への一助になったことから有効な事業であった。	助成金支給事業者 156件	140件	●	④-I. 原油価格高騰対策	11,200,000	10,354,000			846,000
39	補	鹿追町内運送事業者事業継続緊急支援金給付事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染の拡大や長期化に伴う需要の減少や資材・原油の高騰により、経営の影響が著しい運輸・交通分野における町内事業者に対し、事業継続の支援を行い、地域経済・地域産業の安定を図ることを目的とする。	鹿追町内で運送事業を営む中小・小規模（法人）及び個人事業者に対して、法人は100,000円、個人は50,000円、車両台数に応じて1台50,000円の助成を行うもの ※鹿追町商工会へ事務委託	個人6件 法人6件 車両台数91台	コロナ禍で事業の減少に加え、資材・原油の高騰により経営への影響が大きい運送事業者へ、所有台数等による支援額の決定や、提出書類の簡素化を図り迅速な支援を行った。 また、事業説明を対面で行うことで、事業者への理解を深めるとも事業継続の支援と安定への一助になったことから有効な事業であった。	助成金支給事業者 13件	12件	●	④-I. 原油価格高騰対策	5,200,000	2,690,000			2,510,000
40	単	物価高騰対応商品券配布事業	総務課	コロナ禍において原油・エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対して町内で利用可能な商品券を発行・配布することで、景気が低迷している地域経済の消費の下支えを図るとともに、町民の生活を支援するもの	物価高騰対応商品券の配布 1人商品券4,000円 18歳以下、65歳以上については2,000円商品券割増折込料19,800円	6,000円（18歳以下、65歳以上） 2,473名 4,000円 2,676名 合計 5,149名 25,542,000円（換金率97.55%）	コロナ禍において物価高騰の影響を受けている町民に対して商品券を配布することで、町民生活と地域経済への支援に一定の効果があった。	商品券換金率 98%	97.7%	●	④-I. 原油価格高騰対策	26,460,849	24,704,000			1,756,849
41	単	物価高騰対応大学生等応援給付金事業	子育て支援課	コロナ禍における原油・エネルギー・食料品価格等の物価高騰により学業や日常生活に大きな影響を受けている町内出身の大学生等の支援することを目的とし、生活支援金を給付するもの	鹿追町出身の大学生等への応援給付金30,000円の給付	119名 3,570,000円	コロナ禍における原油・エネルギー・食料品価格等の物価高騰により日常生活に影響を受けている大学生等に対して、現金で生活支援金を給付することにより経済的支援を行う事が出来た。	給付金支給者 160名	119名	●	④-I. 原油価格高騰対策	3,577,797	3,000,000			577,797
42	単	鹿追町暮らし応援事業補助金	商工観光課	コロナ禍において、景気が低迷している地域経済の活性化と、更なる町民の暮らしを応援する町の施策として、鹿追町商工会が事業主体となり、町内での購買意欲を高めるための事業を実施することで、新型コロナウイルスにより影響を受けた商工業者の支援を図るもの	商工会生活・応援セール事業助成金 ※鹿追町商工会へ補助	鹿追町商工会補助金 1,500,000円	生活応援大売出し事業により、物価高騰により生活面において大きな影響、負担が生じている、町民の生活を支援するとともに、購買意欲を高めることにより地域活性化が図られた。 抽選式から、対面でのガラボンに変更した点は、町民からも高評価だった。	暮らし応援事業の実施 1件	1件		③-I-4. 事業者への支援	1,500,000	1,500,000			-
43	単	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	社会教育課	コロナ禍において原油・エネルギーの価格が不安定な中、将来に向けた地域脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利活用促進のため、公共施設等への太陽光発電設備等の導入調査を行うもの（地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業）	鹿追町内公共施設への太陽光発電設備等の導入調査業務委託	鹿追町内公共施設への太陽光発電設備等の導入調査業務委託 9,900,000円	地域脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利活用促進のため、公共施設等への太陽光発電設備等の導入調査を行った事により、今後の公共施設等への導入の可能性について検討する事ができた。	地方公共団体実行計画の策定 1件	1件		④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	9,900,000	1,998,000	7,425,000		477,000
44	単	関西圏特産品PR事業	商工観光課	受託NPO法人と地方自治体、観光協会とが連携し、関西圏への特産品PRを行い、コロナ禍、物価及び資材高騰などによる販売不振や地場産品の販路拡大を進める	NPO法人みんなの北海道2100に委託し、ラジオ放送等による特産品PRの実施	ラジオ放送 5回（HBCラジオ、MBSラジオ、FM COCOLO） メールマガジン 2回	ラジオやメールマガジンにより関西圏の人に鹿追町の特産品のPRし知名度向上に一定の効果があった。	R4年度観光入込客数 660,300人	658,500人		③-I-4. 事業者への支援	1,000,440	1,000,000			440
												221,613,873	180,814,000	23,673,107	-	17,126,766